

教科・科目	福祉・社会福祉基礎	単位数	2単位
対象学科・学年	普通科福祉コース・2年		
使用教科書・副教材	社会福祉基礎（実教出版）・介護職員初任者研修テキスト（学研アカデミー）		

1 教科目標

福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、福祉を通じ、人間の尊厳に基づく地域福祉の推進と持続可能な福祉社会の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。(1) 福祉の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。(2) 福祉に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。(3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 科目目標

福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会福祉の向上に必要な基礎的な資質・能力を育成することを目指す。

3 評価の観点の趣旨からみた科目の目標と評定への総括における配点

	a「知識・技能」	b「思考・判断・表現」	c「主体的に学習に取り組む態度」
目標	社会福祉について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	社会福祉の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。	健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。
配点	35点	35点	30点

4 指導及び評価計画

月	単元	単元ごとの到達目標	指導方法及び評価方法	時間	評価計画		
					a	b	c
4	第三編 第4章 高齢者福祉と介護保険制度	1. 日本が直面する人口構造の高齢化	日本の高齢化の実態と課題について	受講カード 定期考査	6	1	1
5		2. 高齢者の生きがいと健康づくりに向けて	高齢者にとって社会参加と健康が重要なことを理解する。	受講カード 定期考査	4	2	1
6		3. 介護保険制度の誕生	介護保険制度の目的と内容について理解する。	受講カード 定期考査	4	3	1
7		4. 介護保険制度の見直し	介護保険制度の見直しの内容とその背景について理解する。	受講カード 調べてみよう 定期考査	6	3	1
9		5. 高齢者の在宅サービス（福祉系）	高齢者の在宅サービス（福祉系）の概要を理解する。	受講カード 定期考査	6	4	1
10		6. 高齢者の在宅サービス（医療系）	高齢者の在宅サービス（医療系）の概要を理解する。	受講カード 定期考査	8	5	1
11		7. 地域密着型サービス	介護保険制度の地域密着サービスの概要を理解する。	編末問題 受講カード 定期考査	8	6	2
12		8. 介護保険施設	介護保険施設の概要を理解する。	受講カード 定期考査	8	7	1
1		9. 老人福祉施設と高齢者向け住宅	各種の老人福祉施設と高齢者向け住宅について理解する。	受講カード 定期考査	6	8	1
2		10. 認知症ケアの充実に向けて	認知症高齢者の特徴とその支援策について理解する。	受講カード 定期考査	7	9	1
3		11. 高齢者福祉の将来～地域包括ケアシステムの実現に向けて～	高齢者福祉の課題と今後の方向性について理解する。	受講カード 編末問題 定期考査 調べてみよう 振り返りシート	7	10	3

5 評価規準一覧

観点	番号	評価計画（具体的評価規準【B規準】）
a	1	日本の高齢化社会について理解し、正しい知識を身に付けている。
	2	高齢者の社会参加と健康について理解し、正しい知識を身に付けている。
	3	介護保険制度について理解し、正しい知識を身に付けている。
	4	高齢者の在宅サービス（福祉系）について理解し、正しい知識を身に付けている。
	5	高齢者の在宅サービス（医療系）について理解し、正しい知識を身に付けている。
	6	地域密着サービスについて理解し、正しい知識を身に付けている。
	7	介護保険施設について理解し、正しい知識を身に付けている。
	8	老人福祉施設と高齢者向け住宅について理解し、正しい知識を身に付けている。
	9	認知症高齢者について理解し、正しい知識を身に付けている。
	10	高齢者福祉について理解し、正しい知識を身に付けている。
b	1	介護人材の確保に関する諸課題を発見し、解決しようとしている。
	2	地域密着サービスに関する諸課題を発見し、解決しようとしている。
	3	地域包括ケアシステムに関する諸課題を発見し、解決しようとしている。
c	1	高齢者福祉について主体的に考察している。